



無線 LAN 対応 GE-PON ONU

**BFW200**

## 取扱説明書

ご使用前に、「安全にお使いいただくために」をよくお読み  
のうえ、正しくお使いください。  
お客様に安全に使用していただくための事項です。

Copyright©2015 Sumitomo Electric Industries, LTD.

- 本取扱説明書の内容の一部または全部を許可なしに無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品を運用した結果、または本書に記載されている情報から生じた影響については、責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本書の著作権は、住友電気工業株式会社に帰属しています。

Windows、Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows Phone、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。

Mac、OS X、AirMac、iPad、iPhone は Apple Inc. の登録商標または商標です。iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

Android は、Google Inc. の登録商標または商標です。

## 目 次

はじめに .....	3
安全にお使いいただくために .....	3
概 要 .....	21
ご使用になる前に .....	22
● 箱の中身を確認してください .....	22
● 各部の名称 .....	22
● LED ランプ表示について .....	23
1 本製品を設置する .....	24
● 壁掛けについて .....	24
2 ネットワーク機器を接続する .....	25
■ IP 電話やパソコンなどを本製品と有線 LAN で接続する .....	25
■ パソコンと本製品を無線 LAN で接続する .....	26
● Windows 8.1 の場合 .....	26
● Windows 7 の場合 .....	29
● Windows Vista の場合 .....	32
● Mac OS X の場合 .....	35
■ スマートフォンなどの携帯端末と本製品を無線 LAN で接続する .....	37
● iPad / iPhone の場合 .....	37
● Android 端末の場合 .....	40
■ WEP 認証でネットワーク機器と本製品を無線 LAN で接続する .....	42
■ その他の機器と本製品を無線 LAN で接続する .....	46
3 詳細な設定 .....	47
■ Web 設定画面で設定する .....	47
● 動作モード .....	49
● 言語設定 .....	50
● WAN/LAN 設定 - WAN .....	51
● WAN/LAN 設定 - LAN 設定 .....	52
● WAN/LAN 設定 - 詳細機能 .....	53
● 無線 LAN 設定 (2.4GHz) - 基本設定 .....	54
● 無線 LAN 設定 (2.4GHz) - 詳細設定 .....	56
● 無線 LAN 設定 (2.4GHz) - セキュリティ設定 .....	57
● 無線 LAN 設定 (2.4GHz) - WPS .....	59
● 無線 LAN 設定 (2.4GHz) - 無線端末一覧 .....	60
● 無線 LAN 設定 (2.4GHz) - 無線統計情報 .....	61
● 無線 LAN 設定 (5GHz) - 基本設定 .....	62

●	無線 LAN 設定 (5GHz) – 詳細設定 .....	65
●	無線 LAN 設定 (5GHz) – セキュリティ設定 .....	66
●	無線 LAN 設定 (5GHz) – WPS .....	68
●	無線 LAN 設定 (5GHz) – 無線端末一覧 .....	69
●	無線 LAN 設定 (5GHz) – 無線統計情報 .....	70
●	ファイアウォール – フィルタリング設定 .....	71
●	ファイアウォール – ポートフォワーディング .....	73
●	ファイアウォール – DMZ .....	75
●	管理 – ファームウェア更新 .....	76
●	管理 – 設定管理 .....	77
●	管理 – システム情報 .....	78
<b>4</b>	<b>メンテナンス .....</b>	<b>80</b>
■	ファームウェアの更新 .....	80
●	ファームウェアを手動更新する .....	80
■	本製品の初期化 .....	83
●	RESET ボタンで初期化する .....	83
●	Web 設定画面で初期化する .....	84
■	設定値の保存と復元 .....	87
●	設定値の保存 .....	87
●	設定値の復元 .....	90
<b>5</b>	<b>トラブルシューティング .....</b>	<b>92</b>
<b>6</b>	<b>付録 .....</b>	<b>93</b>
■	仕様一覧 .....	93

## はじめに

このたびは、無線 LAN 対応 GE-PON ONU「BFW200」（以下、本製品）をご使用いただきましてありがとうございます。

お使いになる前に、本製品の機能を十分にかかして正しくご利用いただくために、この取扱説明書を最後までよくお読みください。

お読みになったあとは、必ず大切に保存してください。

## 安全にお使いいただくために

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくための重要な内容を記載しています。

また、より確実に理解していただくために表示と図記号を添えて表現しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みください。

### ■ 表示の説明

 <b>警告</b>	「誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または重傷 <sup>*1</sup> を負う可能性のあること」を示します。
 <b>注意</b>	「誤った取り扱いをすると、人が傷害 <sup>*2</sup> を負う可能性、または物的損害 <sup>*3</sup> のみが発生する可能性のあること」を示します。

\*1 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

\*2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電をさします。

\*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

### ■ 図記号の説明

	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	指示する行為の強制（必ずやること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

## ■ 免責事項について

- 地震および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求などについて、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

## ■ 用途限定

本製品は、人の生命に直接かかわる装置<sup>\*1</sup>や人の安全に関与し公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置<sup>\*2</sup>などの制御に使用するよう設計・製造されたものではないため、それらの用途には使用しないでください。

\*1：人の生命に直接関わる装置とは、次のものをさします。

- 生命維持装置や手術室用器具などの医療機器
- 有毒ガスなどの排ガス、排煙装置
- 消防法、建築基準法などの各種法令により設置が義務づけられている装置
- 上記に準ずる装置

\*2：人の安全に関与し公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置とは、次のものをさします。

- 航空、鉄道、道路、海運などの交通管制装置
- 原子力発電所などの装置
- 上記に準ずる装置

## ■ Trademarks

本書に記載されている製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では™、®、©などのマークは記載していません。

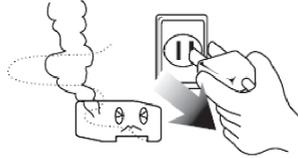
## ⚠ 警告

### 製品本体について

- 本製品や AC アダプタ・電源コードから異常な臭いがしたり、過熱・発煙・変色・損傷などがある場合には、ただちに電源コンセントから電源プラグ（AC アダプタ）を抜いて使用を中止してください
  - ・そのまま使うと、火災・故障の原因となります。「保守窓口」へ、点検を依頼してください。



電源プラグを  
コンセントから抜く



- 光コネクタの発光部分を直接見ないでください



禁止

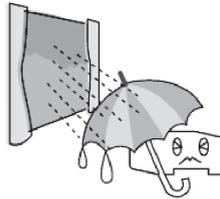
- ・ 本製品はクラス 1 レーザ製品です。直視した場合、目を傷める危険性があります。

- 雨、霧などが直接入り込むような場所では使わないでください

- ・ 雨、霧が付着して、火災、感電および故障の原因となります。



禁止



- 本製品は 0℃～ 40℃ の環境で使用してください



強制指示

- ・ 火災、故障の原因となります。

- 電源コンセントはタコ足配線をしないでください



禁止

- ・ 発火の原因となったり、電源使用量がオーバーしてブレーカーが落ち、他の機器に影響を及ぼす可能性があります。

## 警告

### 製品本体について

#### ●必ず、本製品付属の AC アダプタを使用してください



強制指示

- 本製品付属以外の AC アダプタでは、電圧や (+) (-) の極性が異なっていることがあるため、火災、破裂、発煙の原因となります。

#### ●お客様ご自身で修理、改造、分解をしないでください

- 火災、感電、やけど、けがの原因となります。



分解禁止



#### ●小さなお子様の手の届かないところに置いてください



強制指示

- ケーブルを首に巻きつけたりして、事故やけが、故障の原因となります。

#### ●内部を開けないでください



禁止

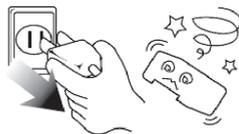
- 火災、感電、やけど、故障や誤作動の原因となります。

#### ●本製品を落としたり、強い衝撃を与えたときは、ただちに、電源コンセントから電源プラグ (AC アダプタ) を抜いてください

- そのまま使うと、火災、発煙の原因となります。「保守窓口」へ、点検を依頼してください。



電源プラグを  
コンセントから抜く



## 警告

### 製品本体について

- ビニール袋などの梱包材料は幼児の手の届かないところに保管してください



強制指示

- ・ 口に入れたり、頭からかぶるなどして窒息の原因となります。

- ぐらついた台の上、傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください  
また、重ね置きをしないでください

- ・ 落ちたり、倒れたりしてけがおよび故障の原因となります。



禁止



- 本製品内部にクリップなどの金属やコーヒーなどの液体を入れないでください

- ・ ショートによる火災、発煙および故障の原因となります。
- ・ 万一、入ったときは、ただちに、電源コンセントから電源プラグ（ACアダプタ）を抜いて「保守窓口」へ、点検を依頼してください。



禁止



- LANポートにLAN機器以外は接続しないでください



禁止

- ・ デジタル回線（ISDN）、電話回線などを接続すると火災、発煙および故障の原因となります。

## ⚠ 警告

### AC アダプタについて

- 付属の AC アダプタを、本製品以外には使用しないでください



禁止

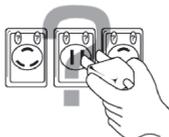
- ・ 火災、感電の原因となります。

- AC100V 以外の電源コンセントには、絶対に AC アダプタを差し込まないでください

- ・ 入力電源条件に適合しない電源コンセントに接続しますと、火災、発煙および故障の原因となります。



強制指示



- 傷ついたり、破損したり、加工した電源コードは使わないでください

- ・ 火災、感電、やけどの原因となります。



禁止



- 電源コードを取り扱うときは次の点を守ってください

- ・ 傷つけない
- ・ 無理に曲げない
- ・ 物を載せない
- ・ 加工しない
- ・ ねじらない
- ・ 加熱しない
- ・ ドアなどにはさまない
- ・ 机、家具などを載せてつぶさない
- ・ 釘やステーブルで固定しない
- ・ コードをつぎ足さない
- ・ 引っ張らない
- ・ 熱器具に近づけない



強制指示

守らないと、火災、感電、やけどの原因となります。

もし、電源コードが傷ついたときは、「保守窓口」へ、点検を依頼してください。

- お客様ご自身で AC アダプタの修理、改造、分解をしないでください



禁止

- ・ 火災、感電、やけど、けがの原因となります。

## 警告

### 無線通信について

- 付近に心臓ペースメーカーを装着されている方がいる可能性がある場所では、本製品の電源を切ってください



強制指示

- ・ 電波により、ペースメーカーの動作に影響する恐れがあります。

- 病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くでは、本製品を使用しないでください  
また、医療用電気機器に近づけないでください



強制指示

- ・ 電波の影響で、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。

- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは、本製品の電源を切ってください



強制指示

- ・ 電波の影響で、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。

- 本製品の使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、本製品の電源を切ってください



強制指示

- ・ 電波の影響で、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。

## ⚠ 注意

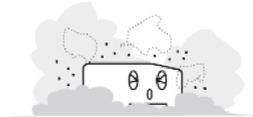
### 製品本体について

●ほこりの多い場所では使わないでください

- ・ほこりがたまると、ショートによる火災、発煙および故障の原因となります。



禁止

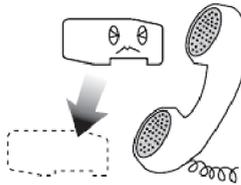


●本製品を移設するときは「保守窓口」にご相談ください

- ・お客様が移設されますとけがをしたり、本製品が壊れたりすることがあります。



強制指示



●近くに雷が発生する恐れがあるときは、ACアダプタおよびLANケーブルを抜いて、ご使用を控えてください



強制指示

- ・故障の原因となります。

●雷が鳴り出したら、ACアダプタや電源コードおよび本製品に触ったり、ケーブルの抜き差しをしないでください



禁止

- ・雷によっては、火災、感電および故障の原因となります。

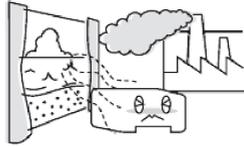
## ⚠ 注意

### 製品本体について

- 腐食性ガスや塩分を含んだ外気が直接侵入する場所では使わないでください。
  - ・ 発煙、故障の原因となります。



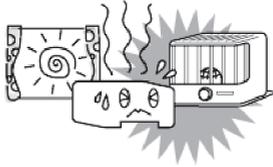
禁止



- 本製品や AC アダプタに布団をかけたり、直接日光の当たる場所、コタツの中、暖房器具の近くなどの温度の高い場所には置かないでください。
  - ・ 本製品内部の温度が上がり火災および故障の原因となります。



禁止



- じゅうたん、布団、毛布、ベッドの上では使用しないでください。
  - ・ 本製品内部の温度が上がり火災および故障の原因となります。



禁止

- 振動の多い場所に置かないでください。
  - ・ 動いたり、倒れたりしてけがおよび故障の原因となります。



禁止



## ⚠ 注意

### 製品本体について

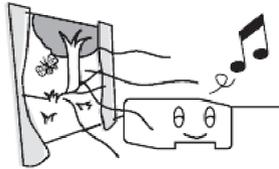
#### ● 風通しの良い場所に置いてください

- ・ 本製品の通風口をふさいだり、布団や毛布などで包んだり、個装箱やビニール袋に入れたまま使用しないでください。

本製品の発する熱がこもりやすい場所に置くと、本製品内部の温度が上がり火災および故障の原因となります。



強制指示



#### ● 風呂場などの水分や湿気の多い場所、および窓際など結露の恐れのある場所の近くでは使用しないでください



禁止

- ・ 水分や水滴などが付着または本製品内部に浸入し、火災、感電および故障の原因となります。

#### ● 本製品や電源コードを熱器具に近づけないでください



禁止

- ・ キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災、感電の原因となります。

#### ● 近くに紙などの燃えやすいものを置かないでください



禁止

- ・ 発熱により火災の原因となります。

#### ● 通風口をふさがないように、前後左右および上部を各 10cm 以上あげてください



強制指示

- ・ 本製品の内部に熱がこもり、火災の原因となります。

## 注意

### 製品本体について

- 内部を開けないでください



禁 止

- ・ 故障や誤動作の原因となります。

- 本製品に乗らないでください。また、小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届く場所に置かないでください



禁 止

- ・ けが、やけどの原因となります。

- 本製品の上に物を載せたり、物を落としたりしないでください



禁 止

- ・ 故障の原因となります。
- ・ 破損して、けがの原因となります。

- お手入れをするときは、安全のため必ず電源コンセントから電源プラグ（ACアダプタ）を抜いてください



強制指示

- ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください



禁 止

- ・ 変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよく絞って汚れを拭き取り、やわらかい布でから拭きしてください。

- 電源を再投入する場合、必ず電源コンセントから電源プラグ（ACアダプタ）を外した状態で10秒以上おいてから電源を入れてください



強制指示

- ・ 誤動作や故障の原因となることがあります。

## ⚠ 注意

### 製品本体について

#### ● ケーブル類の敷設に配慮してください



禁止

- ・光ケーブルは折り曲げたり、無理に引っ張る、ねじるなどしないでください。
- ・光ケーブルを曲げる際は、必ず直径 60mm 以上となるようにしてください。

#### ● 電気製品・AV 機器・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください (電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など)



禁止

- ・磁気や電気雑音の影響を受けると通信できなくなることがあります。
- ・テレビ画面が乱れることがあります。

#### ● 本製品や AC アダプタを樹脂製のものやビニールコーティングされたもの、熱に弱いものの近くに設置しないでください



禁止

- ・本製品や AC アダプタ、近くに設置したものが変形・変色・損傷する場合があります。

#### ● 温度差の大きい場所へ移動させたら、すぐには使用しないでください



禁止

- ・本製品を寒い所から急に暖かな所へ移動させたときは、本製品内部に結露が生じ、故障の原因となります。万一結露した場合は、電源を切った状態で放置し、完全に乾燥させてから電源を入れてください。

#### ● 殺虫剤など、揮発性のある薬品をかけないでください



禁止

- ・火災や故障の原因となります。

#### ● 屋外には設置しないでください



禁止

- ・屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。

#### ● 梱包箱やビニール袋に入れたまま使用しないでください



禁止

- ・本製品内部の温度が上がリ、故障や発火の原因となります。

## ⚠ 注意

### AC アダプタの取り扱いについて

- 電源コンセントから電源プラグ（AC アダプタ）を抜くときは、コードを引っ張らずに、必ず電源プラグ（AC アダプタ）を持って抜いてください
  - ・ 電源コードを引っ張ると、コードが傷つき、火災、感電の原因となります。



強制指示



- 電源プラグ（AC アダプタ）を AC100V コンセントに差し込むときは、まっすぐに、奥まで確実に差し込んでください
  - ・ 確実に差し込んでいないと、火災、感電の原因となります。



強制指示

- 長期間ご使用にならないときは、電源プラグ（AC アダプタ）を電源コンセントから抜いてください



強制指示

- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください
  - ・ タコ足配線にするとコンセントが過熱し、火災、感電の原因となります。



禁止

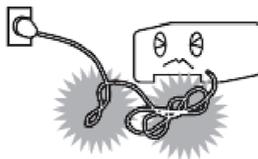
## ⚠ 注意

### ACアダプタの取り扱いについて

- 電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、またコードの上に重い物を載せたりしないでください
  - ・ ショート、断線による火災、感電の原因となります。



禁 止



- 濡れた手で、電源プラグ（ACアダプタ）を抜き差ししないでください
  - ・ 感電の原因となります。



禁 止



- 電源プラグ（ACアダプタ）と電源コンセント間のほごりは、定期的（半年に1回程度）に取り除いてください



強制指示

- ・ 火災の原因となります。

## 無線通信の電波に関するご注意

● 本製品は、技術基準適合証明を受けています。

本製品の無線通信で使用する周波数帯では、電子レンジなどの産業・化学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1) 本製品の無線通信を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2) 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用周波数を変更するか、または、電波の発射を停止したうえで、混信回避のための処置についてご契約された事業者にご相談ください。
- 3) その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた際は、ご契約された事業者にお問い合わせください。

次の記載は、本製品の IEEE802.11b/g/n 無線通信に関する「2.4GHz 帯の使用・変調方式・想定干渉距離・周波数変更の可否」を表します。

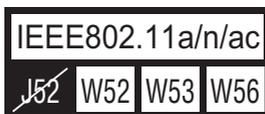
### 2.4DS/OF4

(表示)	(表示の意味)
2.4	2.4GHz 帯を使用する無線設備を表します。
DS/OF	変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しています。
4	想定干渉距離が 40m 以下を表します。
■■■	全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。

## 無線通信の電波に関するご注意

- 電子レンジ付近、静電気や電波障害の発生する場所、金属ドアで遮断された部屋などでは、ご使用にならないでください。
  - ・ 使用環境により、電波が届かない場合があります。
  - ・ 無線通信の伝播距離や接続速度は、使用環境によって大きく変動します。
- 本製品は、IEEE802.11a/n/ac の 34/38/42/46 チャンネル (J52) での通信には対応していません。
- IEEE802.11a/n/ac の 36/40/44/48 チャンネル (W52)、および、52/56/60/64 チャンネル (W53) は、屋外での使用が電波法により禁止されています。

次の記載は、本製品の IEEE802.11a/n/ac 無線通信に関する「5.xGHz 帯の対応仕様」を表します。



(表示)	(周波数)	(表示の意味)
<del>J52</del>	5.2GHz 帯	34/38/42/46 チャンネルに未対応
W52	5.2GHz 帯	36/40/44/48 チャンネルに対応
W53	5.3GHz 帯	52/56/60/64 チャンネルに対応
W56	5.6GHz 帯	100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140 チャンネルに対応